



2011年6月8日

各 位

会 社 名 株式会社メディopalホールディングス
代表者名 代表取締役社長 熊倉 貞武
(コード番号 7459 東証1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 山崎 邦衛
(TEL. (03) 3517-5171)

連結子会社(株)メディセオの 「名古屋ALC」竣工に関するお知らせ

当社連結対象の完全子会社である株式会社メディセオ(以下、メディセオという)は、医療用医薬品等を取り扱う新たな物流拠点として「名古屋ALC(エリア・ロジスティクス・センター)」を2011年6月9日に竣工いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 建設の趣旨

当社グループは、2014年3月期を着地点とした「2014メディopal中期ビジョン」を掲げており、安全、安心、低コストを追求した新しい流通体制を構築することで、お客様や社会にとって、最も頼りになる企業グループを目指しております。

この一環として、このたびメディセオは都市型フルラインセンター「名古屋ALC」を建設いたしました。名古屋ALCは、生産者から最終需要者までの無駄を削減し、流通の全体最適を実現することを最重要テーマとして構築した最新鋭のロジスティクスセンターです。同施設の稼働により、お客様や生活者の皆様に安全・安心かつローコストな物流をご提供するとともに、メディセオはさらなる生産性向上を図ってまいります。

2. 名古屋ALCの概要

- (1) 名 称 メディセオ「名古屋ALC」
- (2) 所 在 地 愛知県清須市西枇杷島町子新田1-5
- (3) 敷地面積 31,272㎡(約9,460坪)
- (4) 建築面積 10,156㎡(約3,072坪)
- (5) 延床面積 24,616㎡(約7,447坪)
- (6) 構 造 鉄骨造、ラーメンブレース併用工法、地上4階建

3. 名古屋ALCの特徴

(1) 都市型フルラインセンターによる直接お届けシステム

よりお客様に近い立地にフルラインのセンターとしてALCを設置し、ALCから直接お客様にお届けする方式に転換することで、品揃えの拡充とリードタイムの短縮を実現します。

(2) 高精度の需要予測システムによる、欠品のない定時・適量納品

独自に開発した需要予測システムを使い、過剰在庫と欠品が生じないように単品ごとに在庫を最適なレベルにコントロールし、定時・適量の完全納品を実現します。

(3) 出荷精度、ローコスト、高生産性を確保するための技術開発

情報システムを活用した独自のマテハン技術とエンジニアリングによって、正確で効率的な在庫管理と庫内作業、配送作業を実現し、作業の効率化を図りながら、安全性と信頼性を高めています。

(4) 万全のセキュリティとサステナビリティ

免震構造を施すとともに、停電時の自家発電装置、災害時の緊急配送用バイクを配備し、地震などの災害時にも安定供給できる体制を整えています。また人的災害を防ぐためにID認証システムを採用し、高いセキュリティを確保しています。

4. 設備投資額

総額 80億円（土地、建物、マテハン、その他含む）

5. カバーエリア

愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、富山県、石川県、福井県の各県全域、滋賀県（湖北エリア）、和歌山県（新宮エリア）

6. 出荷能力

年間最大2,200億円

7. 稼働時期

2011年7月（予定）

以上